



祝 辞

沖縄県教育委員会

教育委員長 比嘉 梨香

夏の風物詩となった全国高等学校野球選手権大会。高校球児の憧れの舞台である「夏の甲子園」への出場をかけた沖縄県大会が、全国トップをきって、本日、北谷公園野球場において盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

今春の選抜高等学校野球大会では、興南・嘉手納の二校が九州代表として出場し、興南高校がみごと優勝を果たしました。トップレベルの競技力を持つ本県には、全国から高い関心が寄せられています。今大会に出場する県下六十三校の中で、どの高校が深紅の優勝旗を沖縄に持ち帰ってくれるのか、県民の夢も最高潮に膨らんできました。

高校野球は、老いも若きも女性も男性も、すべての垣根を越えて、見る人を興奮の渦に巻き込み、心をひとつにさせる力を持っています。それは、選手たちが、互いに信頼と思いやりを寄せ合いながら、一投一打に精魂を込め、さわやかにプレーするからにほかなりません。これまでも、球史に残る数々のドラマが本県から生まれました。そして、今日からまた新しい歴史が始まります。

県内各地区から集まった高校球児のみなさん、同じ夢を持った仲間たちが今、一同に会しています。どうぞ、力の限り戦い、そして、友情の輪を広げてください。本大会がかけがえない青春の思い出となることを願っています。

結びに、大会開催にご尽力くださいました関係者のみなさま、日頃から厚いご支援をいただいております高校野球ファンの皆さまに、深く感謝を申し上げますとともに、大会のご成功と沖縄県高等学校野球連盟の益々のご発展を祈念申し上げます、祝辞といたします。



2010/06/19